



# Yonago East Weekly

【生涯の友と共に、扉を開く】

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子  
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/西村正男 ●幹事/足立博俊 ●会報/面谷博紀

## 出席報告

会員数 106 名  
出席数 59 名 欠席数 41 名  
出席免除会員 6 名 荒川(雄)君 杉原(弘)君  
新納君 佐田山君(有) 宮本(守)君 高橋君  
出席率 59.80 %

## ビジター メイクアップ

会員24名(2/17クラブ協議会) 会員8名(2/22例会  
におけるZOOM対応検討会) 会員4名(2/24米子  
市出身オリンピック選手寄付金等寄贈について打  
合せ)

## 今週のお祝

本人誕生祝:3日 植田 昭君 4日 長谷川 渉君  
6日 赤山俊寛君 野坂裕一君 8日 中田智尚君  
16日 西澤賢史君 17日 林 俊一君 20日 岡  
久治君

夫人誕生祝:3日 宇田川俊宏君 4日 足立博  
俊君 6日 野坂裕一君 11日 山根 剛君 15  
日 種田宏幸君 25日 永島正道君 27日 深  
井基義君

結婚記念日祝:2日 石井敬薫君 6日 野坂裕  
一君 10日 伊藤由子君 11日 山根 剛君

スマイルBOX 55,000 円 (698,000 円)  
本人誕生祝:赤山君、荒川(圭)君、船田君、長谷  
川(渉)君、林君、中田君、野坂(裕)君、岡(久)君  
夫人誕生祝:足立(博)君、荒川(圭)君、永島(正)  
君、野坂(裕)君 結婚記念日祝:室君、野坂(裕)  
君、梅田君 創立記念日祝:荒川(圭)君、林君、  
岩岡君、中田君、塩谷君、種田(進)君、米田君  
ロボット手術のダビンチ下による腭頭部十二指腸  
切除術(消化管手術では最も難易度の高い手術)  
を受け、大きな合併症なく順調に回復していま  
す。:伊藤(慎)君

## 会長挨拶

皆さんこんにちは。本日は例会の持ち方について、  
理事会で話し合ったことを要約してお話させていただきます。

・今後は持ち帰り弁当の例会といたします。この後コ  
ロナの情勢がどのようになってもこれならばいけるだろ  
うということでそういたします。

・時間につきましては0時半から1時10分までにいたし  
ます。時間の短いところは、やはりプログラムを重視す  
るということをしてまいります。例えば、お誕生日のお祝  
いを前でお一人お一人お渡しするというようなことは省  
かせていただくこととします。

・コロナのことを慮って例会は遠慮するという方針に  
されている方もありますので、例会の様子をオンライン  
でご覧いただけるようにする。今後は、実際に来ていた  
だいで出席すること、ZOOMで参加することとの併用と  
いうことにいたしました。

よろしくお祈り致します。

## 幹事報告

- (1) 本日持ち帰り弁当例会 13:10終了予定  
クラブ協議会 13:30~

- (2)「抜萃のつづり」(株)熊平製作所 会長  
熊平 様より(東京RC)

- (3)表彰  
石部裕一 会員 P・H・F5回  
木美俊彦 会員・澤 耕司 会員 第1回米山功労者  
楠 明彦 会員 第3回 "

- (4)次年度RI会長テーマ決定  
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

- (5)会長エレクト研修セミナーアンケート  
(岩崎地区ガバナーエレクトより)

- (6)2021-22年度RI第2690地区  
地区ガバナーノミニー 石倉貞昭 氏正式決定宣言  
(松江しんじ湖RC)

- (7)地区ロータリー財団事務所の移転のお知らせ

- (8)グレン&千杯 田中作次旗 第17回ロータリー選抜  
野球大会のご案内(鹿沼RCより)

\*6月末に開催かどうか判断

- (9)2021-22年度版ロータリー手帳申込みについて

- (10)例会変更のお知らせ  
米子中央RC 2/18(木)短縮例会 ビジター受付なし  
2/25(木)休会 ""  
米子南 2/22(月)休会 ""  
米子 2/26(金)休会 "" 他



ロータリーは機会の扉を開く  
ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

## <本日のプログラム>

「ロータリーの友」2月号紹介  
雑誌委員会 井上 雄介 副リーダー

### 横書き

- P 3 RI会長メッセージ
- P 8 特集 平和構築と紛争  
予防月間: 過去を知り、  
未来へつなぐ  
一被爆学生の証言  
“死の谷間”原爆症からの生還
- P 38 私たちの行動計画  
優先事項 適応力を高める



### 縦書き

- P 13 宅話の泉: 指揮者の世界
- P 4 2019年11月9日国際ロータリー第2510地区第3グループIM基調講演要旨: ロシアとの出会い ロータリーとの出会い

## 年男・年女放談

### 古杉淳会員

還暦ビギナーの古杉です。私が小学校の高学年の頃、当時珍しいことにフランス人のミッシェル・ポルナレフの曲が日本で流行したことがございました。その曲自体、何がそんなにいいのかわかりませんでした。そのミッシェル・ポルナレフがインタビューに答えた話を聞いて、非常に衝撃を受けまして、この人の言葉で僕の人生が狂ってしまったのかなという部分があります。「僕は歌を歌うのは1年の半分です。残りの半分はバカンスを楽しむために歌を歌うんです」という話をされました。そんな人生が世の中にあるのか、できれば僕もそういう人生を送りたいと浅はかにも思い込んでしまっていて、それをするためにはどういう職業に就けばいいのか、中学校3年生の時に今私が就いている生業というものを知らずして、これだったら自分で自分の時間をコントロールして、ミッシェル・ポルナレフのような生き方ができるんじゃないか、そういう風に浅はかにも思いまして、奮闘努力の結果、50を過ぎて自分の時間をコントロールする生活をできるような環境に恵まれました。時間的自由を手に入れた代わりに、経済的不自由を非常に被りました。これはわかってたことではあったんですけども、どちらを優先するかということで自分の自由を優先した結果、非常に苦しい立場に追い込まれてしまいました。今還暦を迎えまして、自分が還暦になったらどういう状況になってるんだろうと子供の頃思っていました。子供の頃の夢とは全く違う現実状態に置かれております。初めての還暦ですので、2回目の還暦時にはもうちょっと上手く人生が変えられるんじゃないかな、そういうふうを考えて、次の還暦を目指していきたいと思っております。

### 安達聡子会員

いつかこんな日が来るのかなって内心思っていました。他人ごとのように思っていました。もともと私は人前で話すのは大の苦手で、結局最後には何を話しているのか自分でもわけがわからなくなるほどです。私が入会させていただいたのは平成30年9月になりますが、その時



も推薦していただいた松本奈緒子さんには、「人前で話をすることはありませんか？」と確認をして、話をするとしたら私の職業だけと言われて一回だけなら頑張れるかもと入会させていただきました。ですが早速インフォメーションの後の例会に出席させていただいた時も、まさかの挨拶があることを直前になって聞き、頭が真っ白になりました。諸先輩方のように上手くお話ができませんが、今日は頑張りたいと思いますので聞いてやってください。

今日は少し私の幼少期からのお話をさせていただきたいと思っております。私は長男の長女として松江で生まれました。両親とも共働きだったのですが、祖母との同居でしたのでおばあちゃん子としてやさしさに包まれながら育ててもらいました。祖母や周りからは小さい頃から本当に手のかからない子だと言われ育ちました。そんな中弟が二人生まれ、長女として弟の面倒をみるといった、これもまた面倒見のいいおとなしい姉だったと言われていました。そういうことをまとめてみると、祖母や周りが言うように私は小さい頃からおとなしく、おっとりしている反面、気がつけばいつもそこには「あんたは丑年だけ、ほんにケツのあがらん女だねえ」なんてよく言われていたことを思い出します。前回の例会で永島さんが放談されていた時に同じようなことを言われていて、とても大きく頷きました。確かに私は今でも歩くのが嫌で、ほんの少しでも歩きたくない人間です。ゴルフの時には、カートに歩いていく方が長いのはって言われたりしますが、下手なので絶対カートに乗って一息つきたいですし、酔った時は公会堂から500 mも歩けないほどで、皆生タクシーさんにもよくお世話になりました。米子にいますと、普段から door to door でそんなに苦勞はしないのですが、時々都会に行くときホームからホームまで歩く距離の長さにぞっとして、全ての道路が歩くエスカレーターになればいいのにといつも思うほどです。近い未来にはドラえもんの世界のような空飛ぶ車ができればいいのになあと本当に願っていますが、夢のようなことばかり言っても仕方がないので、現実を見つめて、この場をお借りして事業 PR をさせていただきたいと思っております。

令和3年4月1日より皆生の観光センター横に障害福祉サービス事業を開始することになりました。ここでは生活介護日中一時支援、短期入所、放課後等デイサービスの多機能型で、障害を持った方々と地域とのつながりを大切に、喜びを共有できる場所、幸せな気持ちになれる場所、笑顔で輝ける場所を作りたいと思っています。現在、大松建設さんにお世話になり建設中です。このロータリーでの出会いに感謝を忘れずに、今年は丑年だけに、後ろ向きには進まず前だけを向き、闘牛のように自分の足で突き進み、勝利を獲得できるように頑張りたいと思っております。どうぞこれからもよろしくお願いたします。

### 次回プログラム

- 3/3 「ZOOM参加併用例会について」
- 3/10 「ロータリーの友」紹介  
「年男・年女放談」
- 3/17 休会

広報・IT委員会  
雑誌委員会